

お医者さんに伝えたいこと  
メモしておくといいでしょう。



- ・いつから ・どんな症状
- ・体温は ・普段と変わったところ
- ・持病 ・病歴 ・飲んでいる薬

### 救急病院リスト

病院名	電話番号	診療時間

### かかりつけ医リスト

病院名	電話番号	診療時間

夜間の子どもの急病時、病院へ行ったほうが良いかどうか判断に迷った時は…

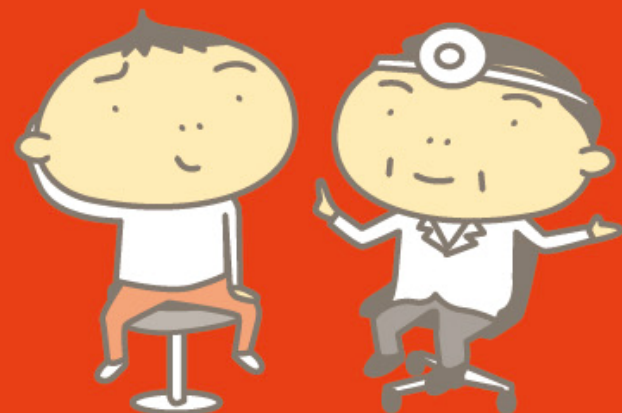
小児救急電話相談 まで 電話番号 **#8000**

※市外局番が0736、0743または075、ダイヤル回線、IP電話の方は  
06 (6765) 3650をご利用下さい。(＃8000は、ご利用いただけません。)

# まもろう! 救急医療

ひとりでも多くのいのちを  
救うために。

救急病院や救急車を適正に利用するために  
知っておいてほしいことを、9か条にまとめました。



## 第1条

# 今一度、病院の 使い方を考えて!

自分のからだをよく知って。  
診療時間中なら早めの受診。  
突発的で重い症状なら、  
いつでもためらわずに病院へ。



日頃から近くの病院の診療時間を  
知っておき、体調の変化があれば  
早めに受診するようにしましょう。

いつもの体調とは違う突発的で  
重い症状があらわれたら、  
ためらわずにすぐ病院に行きましょう。

## 第2条

備えあれば、  
憂いなし。



日頃から病気についての知識をつけておけば、体調に変化があったときにも落ち着いて対応でき、安心です。

病気の知識、応急手当、救急箱。



病気やケガの際の応急手当の仕方を知っていれば、いざというときに対応できます。救急箱もしっかり常備!



## 第3条

# もしものとき、 知ってて便利な 『大阪救急ナビ』

一度検索してみてください!

大阪救急ナビ

検索



パソコンから・・・

<http://www.pref.osaka.jp/iryo/qq/osaka-qq-navi.html>

救急医療に関する役立つ情報が満載!  
ぜひ活用してください。

『大阪救急ナビ』は・・・

- 医療機関の検索
- 薬局の検索
- 小児救急医療について
- 病気についての説明
- 救急医療について
- 救急に関する基本データ集
- 各種啓発資料

など、役立つ情報がいっぱい!

これめっちゃ  
便利やん!



いざという時のために、ふだんから  
どんな情報が掲載されているか  
見ておきましょう!

## 第4条 救急診療は、待つこともある。

救急診療は、  
病気・ケガの症状が重い人、  
診断・治療を急がなければ  
ならない人、の順。



病気やケガの状態が重い人や、急いで  
診断したり治療しなければいけない  
人を、優先的に診療します。

先に到着していても、状態が軽ければ  
待っていただくこともありますので、  
ご了承ください。

## 第5条

「とにかく  
大病院へいこう」  
はやめましょう。



身近にある病院でまず診てもらいま  
しょう。あなたのことをよく知っている  
かかりつけ医がいると、より安心です。

専門医への紹介、  
検査の必要性は、  
病院がきちんと判断。

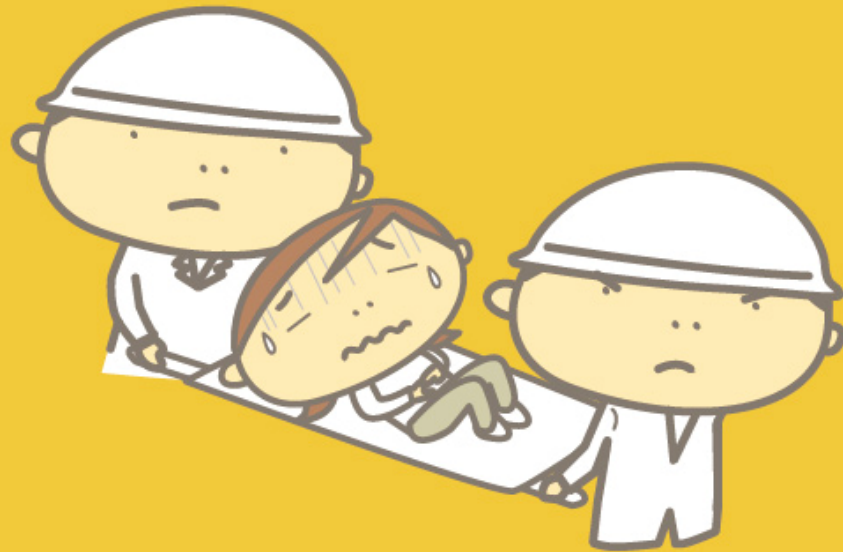


状態をきちんと診て、場合によっては  
専門医を紹介したり、大きな病院での  
検査をすすめたりします。



## 第6条

救急は、  
突発的な症状に  
対する  
緊急的な処置!



入院が必要な患者さん  
以外は、薬は一日分しか  
出ず、翌日以降に  
再受診が必要になる場合が  
一般的です。



救急病院は、あくまでも「急な症状に  
応じて処置」をるところです。  
だから、入院以外は薬も一日分。

翌日、念のためにあらためて近くの  
病院を受診すると良いでしょう。

## 第7条

忘れずに!  
持病情報、  
保険証、現金。



自覚症状に加えて、持病、今飲んでいる薬、過去の病歴、今診てもらっている病気があれば、そのこともきちんと伝えましょう。

持病情報などはきちんと伝え、  
保険証・現金は必ず持って  
行きましょう。



救急でも診療にはお金がかかります。保険証と現金がないと、預かり金を支払い、後日清算が必要になります。その場合は、後日必ず清算しに行かなければなりません。



## 第8条

患者の症状に応じた医療機関があります。



ちょっとしんどいな、と思ったら早めに近くの診療所や病院へ。診療時間外なら、翌日まで待って受診しましょう。救急病院だからといって、専門医が診てくれる訳ではありません。

「ちょっとしんどい」は診療所、「えらいことや」の救急病院、「命があぶない」ときは救急車で救命救急センターへ。



救急車は119番です。落ち着いて、問われたことに正確に答えましょう。

## 第9条

救急病院や、  
そこで働く人を  
大切に。

自分のことだけではなくて  
みんなのこと考えましょうね！



軽症患者に手を取られ、すぐに診療  
しないといけない救急患者が来たときに  
診療できないことがあると大変です。

救急医療は特例です。  
外来、初診は24時間  
無休営業ではありません。

**患者の都合で受診**  
いつでも、  
手軽に、便利に、  
使い放題…



みんなで病院や救急車の  
利用の仕方をもう一度考えて、  
救急医療を守りましょう。